

茨城県
本部理事校
花図美フラワースクール
主宰 鈴木 花図美

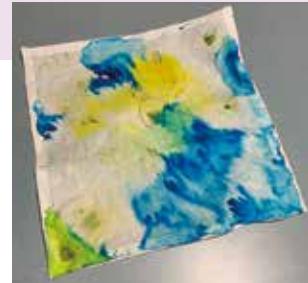
新緑とここち良い風にさそわれて。

「創造と伝統のある文化の町に」をテーマに、七流派合同のいけ花展が、水戸芸術館、現代美術ギャラリーで、開催されました。小原流は、長さ50m、幅3.6m、高さ3mの回廊に縦横、35~25cm位の四角形の和紙、3千枚を、周りに針金を入れて糊付けし。乾いたら、食紅を使って色付。スポットに水を入れ、和紙の上に撒き、その上から、食紅を乾いた筆で、ランダムに散らします。すると広がって、とても面白い画面が出来ます。

乾いたら、いろいろな形に、手でくしゃくしゃします。とても面白いです。形が出来たら、3~5~7枚と、色別に真ん中をたこ糸で繋ぎます。回廊の天井から吊るします。

濃い緑、ライドグリーン、黄色、うすい水色濃い水色。うすピンク。濃いピンク、最後に、又うすい緑、黄色と変化して行く50m。

時折風鈴のやさしい音と風、何度も、歩きたくなりました。動画でないのが残念です。ちなみにNHK朝ドラちむどんどんの、オープニング



▲四角形の和紙見本

グの画面を想像して見て下さい。なんとさわやかなのでしょう。とても似ていると思います。

皆様が花展を開くとき、天井があいているので、小さいバージョンで、考えてみてはいかがでしょう。まだまだ、新型コロナウイルス感染予防対策に注意をして、行きたいと思います。



▲ここから歩き始め



▲中間風と風鈴の音



▲出口



花図美フラワースクール
生徒 廣木 陽子

花は人の心を癒やし豊かにしてくれます。

時間ができたらやりたかった事に挑戦したい、という願いが叶い、昨年から始めたばかりの「フラワーアレンジメント」。素敵な先生、優しい先輩達と月2回ですが充実した時間を過ごしています。

毎回教室では、花材の特性を生かし、色彩・向き・動き・空間などを考えながら作品をしあげています。いつも悪戦苦闘中の私にとって、

1人1人の個性豊かな作品からの学び、先生からの的確なアドバイス・最後の魔法のスパイクは宝物です。

初回の作品を自宅の玄関に飾った時の「いいね。教室の日がこれから楽しみだね。」という家族の言葉に、心が和みました。花は人の心を癒やし豊かにしてくれます。さて、次回はどんな花に会えるのか日々ワクワクしています。

静岡県
本部理事校

花のアトリエ JEUNO
主宰 柴 寿恵

HP/Blog <http://www.hanajeuno.com/>

磁石でカードスタンドを作ってみよう



材料

- ・100均で売っている磁石2個
- ・アートフラワー
- ・コルクのふた
- ・アクアグルー



花の力に励まされ

下火になると思っていたコロナ、都会へ行く準備を整えていたのに…。今回の花学ニュークスを書くに当たって改めて感じることがありました。

フラワーアレンジメントの教室を主宰して早、ウン十年になります。思い返すと始めた頃からの生徒が何人かいいます。何気なく付き合ってきましたが、すごくありがたいことですよね。殆どの生徒が、本当に長くレッスンに通ってくれ、コロナでお休みの時にも再開の日を待ちしてくれ、嬉しい限りです。改めて花の力に感動覚えます。

教室の人間関係が楽しいのは勿論ですが、お稽古で生の花に触れられる喜びや、癒やされる安らぎに、此處でしか味わえない何かがあると信じています。

教えながら私自身も花に癒やされ楽しいレッスンの時間を過ごしています。

暑い夏はとておきのアートのアレンジや、プリザーブドを使ったレッスンで教室は盛り上がりります。そんな風景が私にとっての醍醐味!

これからも飽きることのないように、何時までも通ってきていただけるように一歩先を歩み続けること!自然を感じ、日常が情報の宝庫であることを忘れずに日々を暮らしていきたいです。『よく遊びよく学ぶ』の精神かな…

年齢を重ねても時代の流行に敏感で、なおりクリエイティブ+アクティブ!

『夢見る婆』になって。フフ。

花学メンバーと共に花を通して、楽しい明日を作っていました。

花のアトリエ JEUNO
生徒 浅山 祐子

花を披露する日を待ちわびて

先日、過去の作品展の写真を先生に見せてもらう機会がありました。かなり前のものもありましたが、全く時代を感じさせない出来栄えにとても感動しました。

コロナ渦で作品展も開催することができない中で、先生はより実践的な作品を私達に指導してくださいます。

なかなか披露する機会はありませんが、本番のアレンジは本当に楽しいです。

近いうちに作品展や結婚式などで自分達の腕前を発揮できる日がくる事を願っています。



花のアトリエ JEUNO
生徒 田中 桂子

インストラクターを目指して

今年の9月でお稽古に通い3年になります。毎回どんなお花を使って活けるのか楽しみです。お花ばかりでなく、プリザーブドフラワーやアーティフィシャルフラワーなどを取り入れたレッスンも楽しいです。

自分の個性や引き出しを、たくさん持てるように、いろいろ考えて指導していただいている。だから、インストラクター資格取得を目標に頑張ってみたいと思っています。



趣味から仕事へ?

今日の花材は?何かな…と扉を開ける前のワクワク感がなんとも言いがたく楽しい時間。いつものように花に出会った瞬間!気持ちが高揚。

以前から興味のあった某化粧品のパッケージの花をデザインしている東信さんのアレンジメントが頭に浮かび、瞬時にアレンジのイメージが出来あがった。

テンションが上がり、楽しく花と向き合え、満足の出来るアレンジになった。

点数をつけるなら75点ぐらいと言ったところだったが、久しぶりに私の中の感性が刺激された楽しいレッスンとなった。

そして、何時も自分では揃えることが出来ない感性を刺激ってくれる花々を選んでくれる先生に感謝です。



こだわりのある作品作りを心掛けています。

50の手習いで始めたお稽古ですが、資格を取得してからは自分に自身が持てるようになり、アーティフィシャルフラワーでのアレンジメントやリースを作り、販売と店舗のディスプレイなどの仕事をしています。

10年以上前までは、リースと言えばクリスマスリースが主流でしたが、普段使いのリースがあっても良いのではないか…と、アーティフィシャルならではの桜のリース、紫陽花や向日葵、秋色のリースなど四季折々のリース作りに励んでいます。

自由な発想でデザイン出来るようになり、お客様のどんな要望にも答えられるようになりました。こだわりのある作品作りを心掛け、今ではネット販売でも多くの高評を頂いています。



何時もクリエイティブで

世の中もだいぶ落ちついてきたと思う今日この頃です。

レッスンもコロナ前ぐらいに戻っていますが、未だお家時間も長いので、せめて花材の色を明るくし、華やかな感じを出せるように工夫しています。

夏～秋に向けてアーティフィシャルフラワーで、工作も少し入れたアレンジをしてみたいと考えています。冠婚葬祭も簡素かされつつあるように思いますが、どんな時でも時代に合ったアレンジを提案していきたいです。その為には美術館に行ったり、自然と触れ合ったりして感性を磨き、アンテナを高く張り、いつもクリエイティブな心を忘れずに流行の先端を目指したいです。

まだまだ元の生活に戻るには時間がかかりそうですが、瑞々しいお花を見て、免疫力を高め元気で乗り越えたいと思います。





Flower Design Tiare

常任理事校

主宰 斎藤 まゆみ

HP/Blog <http://flower-design-tiare.com>

ティアレのアトリエに小さなカフェがオープンいたしました。

2021年5月、ティアレのアトリエに小さなカフェがオープンいたしました。植物に囲まれた心安らぐ空間にしたいと、お花も絶やさない様に日々頑張っております。コロナ禍で心配な事も多い中、手探り状態で前に進んでまいりました。メニューも、栄養士と薬膳の資格を持つ店長が、身体の事を考えて練りに練ったものになっています。

途中何度か感染の落ち着くのを待つ間休業したりと心折れそうな時も、お花のレッスンに通ってくださる生徒さん達に励まされながら、続ける事が出来ました。お花のレッスンは、皆さん楽しみにしていてくださるので、カフェのランチタイム以外で、今まで通りの和やかな雰囲気の中で楽しんでいただいております。

昨年は、作品展開催予定の年でしたが、コロナ禍のため延期となりました。来年は、是非開催する事を目標に日々の学びを深めて参りたいと思います。生徒さんの中には、長く通っていた方で25年という方も数名いらっしゃいます。まるで家族の様なお付き合いです。

長年のレッスンの成果は、難しい花材であっても使い方を工夫して見事な作品を生み出してくださいます。レッスンだけでなく、生徒さん同士が仲良く楽しそうに交流を深められることも、とても嬉しく感じています。

これからも、植物を通して心を元気にしていただき生活に潤いを感じていただける様に、私自身も学んでいきたいと思います。



Flower Design Tiare

生徒 守谷 久美子

心豊かに日々を過ごせれば

結婚する娘にブーケを作りたいと思い、プリを習い始めたのが9年前でした。その後プリを卒業し今は生花のレッスンを楽しんでいます。

先生のお人柄と居心地の良い空間でお友達と共に花と向き合える時間はとても楽しく大切なひとときで、生活に潤いを与えてくれています。前回の作品展では初めてグループで参加し皆さんと一緒に作品を作り上げていく楽しさを体験でき、とても素敵な経験でした。

これからもお花を通して、先生はじめいろんな方との繋がりを大切にし、心豊かに日々を過ごせれば…と思っています。



Flower Design Tiare
生徒 石塚 啓子

お花を通じてご縁が生まれたことを嬉しく思っております。

まゆみ先生の下でレッスンを始め20年以上経ちました。家庭の事情で何度も中断しましたが、その都度復帰の際には以前と変わらない居心地の良い空間で迎えて下さりとても感謝しております。作品展に参加させていただいた中では、二度、5人での共同作品にもチャレンジし、意見を出し合い作り上げていく楽しみを味わうことができました。その花展をきっかけ

に親しくさせていただいてますが、お花を通じてご縁が生まれたことを嬉しく思っております。

同じ花材でも各自の感性が作り出す異なる作品への驚きと発見と学びが、私にとって今後もレッスンを続けていきたいと思う理由のひとつになっています。





Bloom 花舎
主宰 京増 静枝

Bloom 花舎
生徒 伊藤 弓

心豊かに日々を過ごせれば

2021年12月
体験レッスン クリスマス
体験レッスン 正月
ブライダルブーケワンデーレッスン
(株)カルチャーさんの協力にて

通常のレッスンでは、生花に異素材を加えて使用したり、切ったり、貼ったり構造物を製作したりと受講生が飽きない様に魅力的な作品作りに努めています?!もっと集客出来ると良いですね。

感性を磨く

フラワーアレンジメントを習っていて良かったと感じることは、想像力が鍛えられ、視野が広がったことです。自然や身の回りの環境にも意識を向けるようになりました。

また、花の持つパワーはいつも私の活力源になっています。公園や道端に咲いている野の花やホテルのロビーやカフェのテーブルを彩る花たちから生命力と癒しのパワーをいただいています。更に感性を磨いて、様々な素材を取り入れ、楽しんでいきたいと思います。



宮城県 仙台 Floral Studio KILA
本部理事校 主宰 佐久間 節恵

HP <http://kila.main.jp> Blog <http://ameblo.jp/fs-kila/>

花学2022東北ブロック セミナー開催

2022年7月3日、6月の梅雨明けから続く暑さの中、福島市や石巻市、塩釜、仙台からと大勢の花学仲間が集い「アーティフィシャルフラワーで作るこぼれ落ちる不思議なカップアレンジ」を実習製作。講師は石巻の熱心な花学教室 Smileさんの出身者で花学1級講師のフラワースタジオ・カラーの佐々木真由美氏。

写真のような、不思議なアレンジはどうなっているの?からスタート、希望者が多く、三密を避けることからも午前8名午後5名の2クラスに分けて開催。みんな真剣に取り組み

完成後には笑顔がこぼれました。





Floral Seminar Smile
主宰 高橋 公美

HP <https://2525fssmile.wixsite.com/kumi-smile> Blog <https://ameblo.jp/fs-smile> instagram f.s.smile



10周年展示会開催～Withコロナ～

この度コロナ禍の2022.3/12に教室開講10年を迎えました。コロナに阻まれて、度重なる延期の末、5/22に多くの協力者様のお力を借りし、誰一人感染者もなく、参加者様は勿論主催者側も楽しめる文化祭をイメージし総勢200名の参加人数となりました。

3周年、5周年に続いての10周年展示会は私の目標の一つ。通い続けてくださった生徒様達とインストラクターの作品の数々。そしてキャンドル作家やタイル作家他の仲間によるバックアップは会場に賑わいをもたらしてくれました。今後は1年でも多く教室を持続させ

ながら、沢山の方々にお花で笑顔届けたいと考えております。そして、今まで支えて下さった全ての方に感謝申し上げます。



Fleur cofrret Juan
主宰 石森 美樹

Blog <https://ameblo.jp/sorrisofiore0412>



フローラルセミナーsmile10周年記念展示会にて

コロナ感染症の拡大から2年が過ぎ、人が集うことが当たり前ではなくなりました。少し落ち着きを、取り戻した中、展示会が開催されました。レッスンも個別、他の人の作品を直接見る機会もなくなっていましたので、大変刺激的なものでした。作品1つ1つも然り、展示の仕方など大変勉強になりました。



floral design 結花
主宰 佐藤 恵里奈

HP <https://ameblo.jp/f-yuika>



フローラルセミナーSmile10周年展示会に参加して

コロナ禍により延期していた10周年記念展示会、遂に決行となり公美先生を先頭に皆やる気に満ちおりました。当日多くの人が来場し終始賑わいを見せ、人と花のを感じた展示会となり私自身も元気をもらうことができ、この展示会に携わることができ誇りに思います。





フラー工房 癒花～yurarika～
主宰 須藤 明美

Blog <https://ameblo.jp/hanakoubouyurarika/>

フラー工房 癒花～yurarika～を開く準備をしています。

子育てが一段落して長年の夢だった「花を楽しむ」事が出来る様になりました。多くの教室の中からFloral seminar smileの公美先生と巡り合い趣味コースから始めインストラクターを取得しフラー工房 癒花～yurarika～を開く準備をしています。今年5月に開催したフローラルセミナーSmile10周年展示会に初めて参加させて頂き、それぞれの立場で新しいことに挑戦して居る方、制限されて居る中でも笑顔でお花を楽しんでいる方など多くの方々と話をする機会がありました。まだ始めたばかりで何からすれば良いのか分からず手探りの状態ですが出来る事から少しづつ始め少しでも花で癒しを届けられる様に頑張りたいと思います。



Flora工房 花笑K AE
主宰 米野 恵美

HP <https://www.instagram.com/kae0528flower> Blog <https://ameblo.jp/kaefloral2020/>

生徒様と共に成長したい

仙台市でアーティフィシャルフラワー教室を開講いたしました。花学のホームページのご縁で生徒様と出会いレッスンを開始し、レッスンを通して人に教える事の難しさを実感しております。今後は花学で学んだ基本を大切にしながら新しい事も取り入れて、私もしく向上心を持ち、尊敬する公美先生のようになりたいと頑張っております。大好きなお花でこれからも癒しの時間と空間を生徒様と共に作り上げていきたいです。



フローラルアトリエ華恋
主宰 chie.k

Blog <https://ameblo.jp/midomido-4>

花学の趣味のコースからインストラクターを目指して数年…

インストラクターを合格する!事を目標に時間は掛かりましたが、一步一步進み合格する事が出来ました。「フローラルセミナーSmile 10周年記念展示会」には作品を出し、先輩インストラクターのワークショップの初アシスタントをしました。

作品のアイディアや作成手順、分かりやすい

説明、これまでの経験などを聞けて、今後に活かしたいと思いました。

心穏やかに花のある生活を楽しみながら、発想力、技術を磨きまだまだ修行中ですが、夢は「フローラルアトリエ華恋」教室を開くことです。





アトリエゴール
主宰 小幡 律子

instagram atelier.goal

カフェと教室をリニューアルオープン

一昨年の1月に、1階から2階に店舗兼教室を移転し、リニューアルオープンした「フラワー アレンジメント&カフェ アトリエゴール」。

心機一転、これから頑張ろうという矢先に新型コロナウイルスが流行し長引く不況。それでも生徒の皆様、お客様から後押しを頂き何とか日々前を向いて歩んでいます。

さて、今回紹介するのは、アーティフィシャルフラワーインストラクターの渡邉幸子さんが作られたウェディングブーケです。フランス人男性と結婚されるお嬢様からのリクエストのブーケはグリーンが多めでキングプロテアを使ったウェディングブーケ。

ワイヤリングや形成で指がつりそうになりながらの束ねや流れ出しの作業はウェディングドレス姿を思い浮かべれば母の愛…。

約2時間で少し大きめのインパクトのある



ブーケに仕上りました。このブーケはオーストラリアでのウェディングフォト撮影にご持参されるそうです。きっと素敵な写真になるでしょう。



Flower Studio Calla
主宰 佐々木 真由美

色々な方と会える事に喜びを感じております。

今年、フローラルセミナースマイル高橋公美先生の10周年展示会が開催されました。私も展示 ワークショップと参加させて頂きました。高橋先生の沢山の生徒様の作品の素晴らしさに圧倒されるばかりでとても感激致しました。こんなにも沢山の作品を見ることは中々有りませんのでとても勉強になりましたし、私に力を与えてくれる展示会でした。

コロナ禍で難しい中、私に少しづつ出張講座のお声をかけて頂ける様になって来ました。色々な方と会える事に喜びを感じております。アーティフィシャルフラワーを習っていなかつたら出会えない事で、私の世界観を変えてもらえるきっかけとになりました。これからもゆっくり続けて行きたいと思って居ます。



Flower Studio Calla
生徒 松本 喜美子

この素敵な時間を大切にしていきたい。

友人に誘われて通い始めたアーティフィシャルフラワー教室。それが今ではとても大事な時間、いつも笑顔の素敵な佐々木先生と幸子さんのお陰で和やかで心から楽しく豊かな時間になっています。

「今回はどうな花材かなどどんな作品になるかな?」とワクワクしながら取り掛かるのですが、同じ花材でも全く違う表情になり、その感性にとても刺激を受けています。

私がなかなか完成に至らない時、先生は優しくアドバイスをくれ、その作品がイキイキと変化した時は本当に感激してしまいます。上達しない生徒ですがこれからもこの素敵な時間を大切にしていきたいと考えていますので、これからもどうぞご指導よろしくお願ひいたします。

